

2011年2月1日(火曜日)

# 「福井県民の将来ビジョン」を策定しました。 “「希望ふくい」の創造”をめざして

県では、おおむね10年先を見通して、福井県民が力を合わせて実行し、実現をめざす県の方向性や社会の将来像を描いた「福井県民の将来ビジョン」を昨年12月に策定しました。このビジョンは県議会をはじめ多くの県民の皆さんの参加を得て策定したものです。

今後は、このビジョンを、県民、企業、さまざまな団体、市町、県などが共通の行動指針として、各主体が主役になって、共に考え、行動していきます。

## ビジョンの基本理念

### 「希望ふくい」の創造

現在、グローバル化が新たな局面に入り、また、わが国では世界各国に先駆けて本格的な人口減少・超高齢社会が到来するなど、福井を取り巻く環境は大きく変化しています。

しかし、福井には子どもたちの優れた学力や体力、健康長寿、女性の社会進出の高さ、家庭や地域の安定、豊かな自然環境など、全国有数の暮らしやすい生活の基盤が残っています。

このような優れた条件や潜在力を最大限に活かし、みんなで力を合わせて行動していくことによって、「希望」にあふれるふるさと福井を創造し、次の世代へより良く引き継いでいきます。



## 福井がめざす 2つの将来像

「『希望ふくい』の創造」という基本理念の下、私たち福井県民がめざす2つの将来像を掲げました。多くの課題に直面する中、福井の優れた基盤を活かし、新たな時代をリードする福井をつくります。

### 1 「縁を活かす」福井流生活の確立と継承

#### ○「つながりの力」による課題解決先進県

地域や家庭、団体など福井に残る「つながりの力」を活かして、教育、結婚、子育て、雇用、医療・介護など人口減少・超高齢化などの課題に県民が一致協力し、全力を尽くす「課題解決先進県」をめざします。

#### ○「社会貢献層」として元気な高齢者が活躍する健康長寿社会

60～70歳代を中心に健康で元気な高齢者を「社会貢献層」ととらえ、地域や職場で活躍する健康長寿社会を実現します。

### ○貢献心を持った「新しい私(わたくし)」が活躍する社会

他人や地域社会のために貢献したいという思いを持つ「新しい私」が、ボランティアなどもう一役を買って出る新たな活力社会をつくります。

### ○福井ゆかりのネットワークによる「ふるさと県民」百万人

県外在住の福井出身者、福井創業の企業、国内外の福井ファンの知恵やエネルギーを活かす「ふるさと県民」の新ネットワークを築き、人口百万人規模の地域活力を創造します。

## 新しい年齢観と「社会貢献層」



## 2 「アジア交流ゾーン福井」の成長と未来への貢献

### ○関西・中京などとアジアをつなぐ交流ゾーン

敦賀港や広がる高速交通ネットワークを活用し、関西・中京経済圏とアジア・マーケットをつなぎ、アジアの活力を取り込む「交流ゾーン福井」を実現します。

### ○グローバルな視野を持つ若者や企業人を輩出

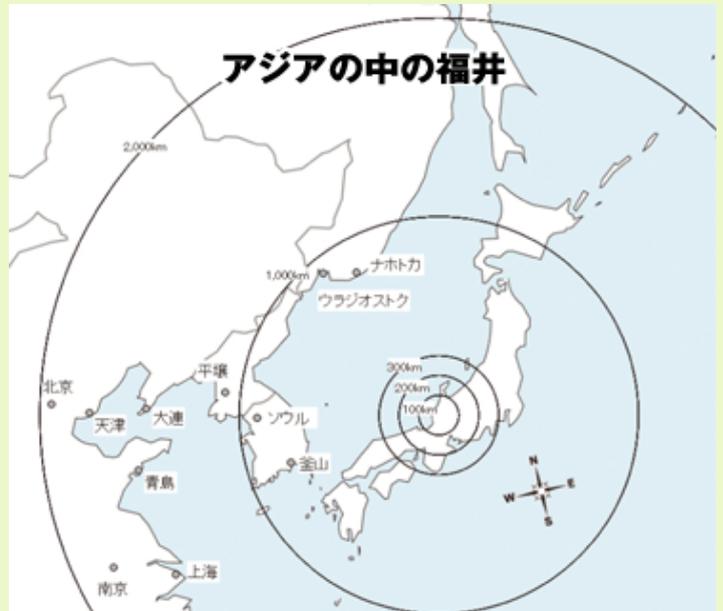
学力・体力日本一の福井の教育力をさらに高め、「ふるさと福井」に誇りを持ち、グローバルな視野を持って幅広い分野で活躍できる人材を育成します。

### ○「ふくいの後継者」育成による商工業や農林水産業の発展

福井のものづくりの基盤を活かし、商工業や農林水産業の経営や技術を受け継ぎ、アジアの新産業として発展させる「ふくいの後継者」と「後継者ブランド」を育成します。

### ○アジアの環境・エネルギー問題の解決に貢献

原子力・エネルギーの研究開発・人材育成や低炭素の街づくりを進め、アジアの成長の先にある環境・エネルギー問題の解決に貢献します。



## ビジョンキーワード

### 社会貢献層

60歳代～70歳代の世代は、健康を維持し元気に活動する「アクティブ・シニア層」です。福井ではこの世代を「社会貢献層」ととらえ、地域や社会のために活躍できる環境を整えることによって、健康長寿社会のモデルを目指します。

### 新しい私(わたくし)

「新しい私」とは、個人を尊重しながら地域や社会のことを考え行動するという新しい生き方、人間像のことです。「新しい私」が地域や社会のために「もう一役」を買って出る気風を育て、人とのつながりを実感できる社会をつくります。

### ふくいの後継者

福井には、眼鏡・繊維や伝統工芸など全国有数の「産地」が集積し、オンリーワン、ナンバーワンの技術を持つ元気な中小企業が数多く立地しています。福井の若者が福井の優れた技術を継続的に磨ける仕組みをつくることにより「ふくいの後継者」を育成します。

## 実現のための戦略

福井の将来像の実現をめざして、これからの10年間に、県民、企業、さまざまな団体、市町、県が共に考え、行動するための5つの戦略を示しました。5つの「活」により、大転換期にある福井の「活路」を開いていきます。

## I 人が活きる(活躍)

ふるさとへの誇りと愛着を持ち、「希望」を持ってグローバルな視野で行動する人材を育成します。県民一人ひとりが行動力を発揮する「県民活躍社会」を創出し、時代の転換期をリードします。



ALTによる高校生英語キャンプ

## II つながりを活かす(活用)

福井に残る「家族や地域のつながり」、「人と人の新しい縁」を活かし育てることによって、子育て、高齢者福祉、地域の安全・安心を地域ぐるみで応援します。日本やアジアの先進モデルとなる地域社会を実現します。



地域で見守る子ども安心県民作戦

## III 環境を創る(活動)

福井の海・山・里・川など豊かな「自然資本」を守り育て、ふるさとの景観を維持・改善し、美しい「福井の風景」を次世代へ継承します。また、最先端となる低炭素の街づくりを進め、アジアのモデルをめざします。



コウノトリの餌場づくり

## IV 成長を産み出す(活力)

商工業や農林水産業など福井の産業の技術革新と「ふくいの後継者」育成を最優先に進めます。多様なニーズに応える商品開発力とアジア・マーケットへの販売力を強化し、アジアの成長と活力を取り込みながら福井の産業の成長を産み出します。



北陸3県繊維産業クラスター協会による上海での展示会

## V 交流を広げる(活気)

人口減少・超高齢時代にふさわしい新しい街づくりや「ふくい文化」の創造を進め、活気にあふれる「新しいふるさと」をつくります。高速交通網を活用し、国内外とつながる新たなネットワークを築いて人流・物流を活発化します。



## 参加者募集! 将来ビジョンを紹介する説明会を行っています。

参加ご希望の方は、参加申込書に必要事項をご記入の上、郵送、FAX、E-mailにて政策推進課までお申し込みください。

日時	場所	参加人数・定員	
1/ 8(土) 13:30~15:00	福井県生活学習館 (福井市)	71名	※終了しました
1/17(月) 13:30~14:30	福井県立大学 (永平寺町)	150名	※終了しました
1/28(金) 14:00~15:00	福井大学 (福井市)	300名	※終了しました
2/ 2(水) 13:30~15:00	福井県嶺南振興局敦賀土木事務所 (敦賀市)	80名	参加者募集中!
2/ 6(日) 13:30~15:00	福井県立若狭歴史民俗資料館 (小浜市)	100名	参加者募集中!



西川知事による福井県立大学での特別講義

テレビ  
放送番組

2/6(日)7:30~8:00 FBC「おはようふくい730」  
「希望ふくい」の創造に向けて～「福井県民の将来ビジョン」策定～



詳しい内容は、[県のホームページ](#)に掲載されていますので、ご覧ください。  
この記事に関するお問い合わせは 福井県総合政策部政策推進課 0776(20)0226 までどうぞ